

水道事業は、みなさまの水道料金を主な財源として成り立っています。安心・安全な水を提供し続けるためコスト削減に努めながら、適正な水道料金を算定しています。

委託料
施設管理や水質検査の委託
料金徴収業務の委託

量水器費

検定期間満了のメーターの交換業務費

薬品費

水をきれいにするための薬品購入

修繕費
施設の修理

水道施設を作るための経費

老朽化した水道管入替などの工事
メーターの購入

借り入れた資金や過去の貯蓄もこの経費に充てられているぞ。

こんなことに使われています

皆さまからの水道料金収入等

令和元年度は収入が10・47億円、費用が8・92億円で1・55億円の純利益が出ているぞ。
その利益は、水道管入替などの工事やメーターの購入のための大切な財源になっているんじゃないや。
今後も、安定した水道経営のために、水道料金の見直しも計画的に行っていく必要があるんじゃないや。



水道料金はどんなことに使われているの？

水道料金の計算方法

口径20mmの場合
基本料金・・・5㎡まで1,445円
従量料金・・・5㎡を超えた分1㎡につき154円

口径20mmで月に10㎡使用した場合
基本料金1,445円
従量料金(10-5)㎡×154円=770円
1,445円+770円=2,215円

計算してみましょう!!

- ①口径20mmで月に20㎡使用した場合、水道料金はいくらになるでしょう？
- ②口径20mmで月に35㎡使用した場合、水道料金はいくらになるでしょう？

答えは4ページ下へ!!

水道料金

従量料金
(使用水量に応じて)

基本料金
(定額)

水道料金は基本料金と従量料金で構成されています。使用水量については、各家庭の水道メーターの指針に基づいて決定しています。

- 基本料金
使用水量に関わらず定額負担いただく料金
- 従量料金
使用水量に応じて負担いただく料金

水道料金はどっやっで計算するの？